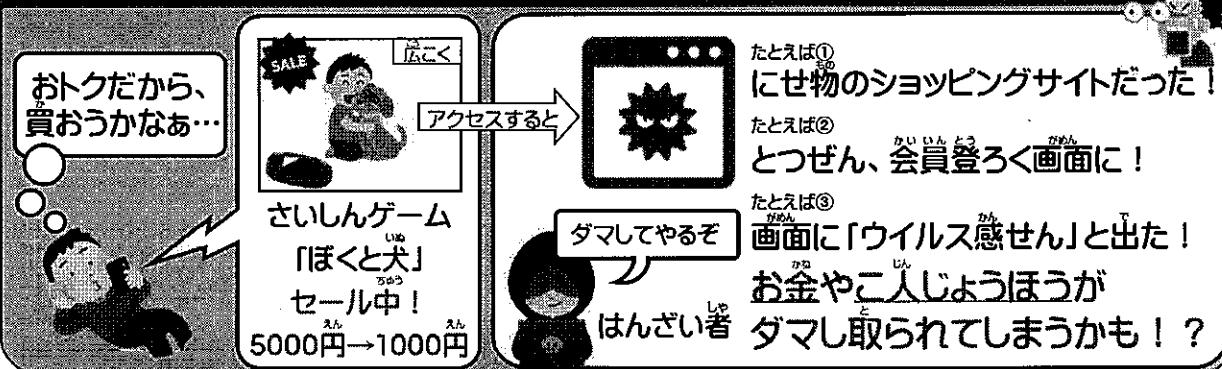


おトクな広くには、ウラがあるかも!?

インターネット(SNS)で見かけた、おトクなセールの広く。
こうした広くの中には、キケンなにせ物があるかもしれません。



インターネットには、はんざい者が作った広くもある

インターネット(SNS)を使っていると、ショッピングサイトやポイントサービスなどのおトクな広くを見かけることがあります。

ほとんどは、せんでんのために作られた安全なものですが、なかには、はんざい者が作ったにせ物の広くもあります。

にせ物の広くの先は、お金やこじょうほうをダマし取るために作られたキケンなサイトです。

見かけた広くがおトクな内ようで、気になったときでも、すぐにアクセスしてはいけません。

どうしても、広くを開いた先を見てみたいときは、かならずほご者に相談しましょう。

50%
OFF

保護者の皆さまへ

ウェブサイトやSNSに表示される様々な広告の中には、犯罪者が作成した偽広告が存在しており、大人も子供も関係なく、その被害に遭う可能性があります。

アクセス先が実際に存在するショッピングサイトだった場合、正規のものか見分けがつかないくらい巧妙な偽サイトが作られている場合もあるため、偽物かどうかを判断することは困難です。

広告のアクセス先でアカウント情報や個人情報を入力することは控え、ブックマークや公式アプリから正規のサイトを開き、商品を検索しましょう。

初めて利用するショッピングサイトの場合は、サイト名やURLで検索して、被害報告がないか調べましょう。

広告のアクセス先が架空料金を請求するサイトだったり、偽のウイルス感染警告画面を表示するサイトだったりする場合もあり、内容に驚いた人がお金をだまし取られるという被害も発生しています。

「ポイントや現金(ウェブマネー)がもらえる。」などの広告の先には、闇バイト(犯罪実行者募集)につながっている場合もあります。

お子様を犯罪者から守るために、端末にはセキュリティ対策ソフトやファイアウォール機能を導入しましょう。

Cyber Security Information Vol. 1

無害の広告に混じる「偽広告」に注意！

こんな広告にアクセスすると、ダマされるかも！？

検索をしていたら



SNSを使っていたら



こんな広告が表示された



欲しかった商品のセール
ポイントがもらえるキャンペーン
お金のキャッシュバックキャンペーンなど

広告にアクセスした結果

セール中のショッピングサイトが表示されたので、個人情報を入力した上、お金を振り込んだ。

実は…

偽物のショッピングサイトだった。
個人情報やお金をだまし取られた。

フィッシング

画面に「ウイルス感染」と表示され、書いてあるウイルスサポートデスクに電話した。

実は…

偽のウイルス感染画面だった。
ウイルス除去費用をだまし取られた。

テクニカルサポート詐欺

突然「ご契約完了です。」「解約する場合、お金が必要です。」と表示された。

実は…

偽の契約画面だった。
架空の解約費用をだまし取られた。

架空料金請求詐欺

偽広告を開いてしまったときは、慌てず相談して

- ・ ウェブサイトの広告の中には、偽のショッピングサイトや架空請求などの詐欺サイトにつながる「偽広告」が存在しています。
- ・ 広告には自分が興味のある内容が表示される性質があります。
- ・ お得な話にはすぐ飛びつかないで、警戒心を持ちましょう。
- ・ インターネットトラブルは、必ず保護者や先生、警察に相談を！